

朝倉地区人権啓発情報センター 人権ライブラリー ビデオ・DVD

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
楽しく学びあうワークショップ	人権全般	1		1	44分	VHS	学習教材	1999	今、人権教育・同和教育等多くの教育の場で、学習者の主体的な参加や体験を重視した、心と頭と体で学んでいくワークショップが注目されている。その基本、実践上のポイント、いくつかの手法を紹介し、ワークショップの正しい理解と普及を図るための教材。		企画:滋賀県
夢・空高く	人権尊重	1		2	41分	VHS	アニメ	2001	この作品は、自治会で行われる風揚げ大会の準備に多くに人が関わっていく中で、親や子どもの自立の問題、共生し協働することの意義などについて投げかけます。また、被差別の立場にある人の生き方を通して、「人それぞれが自分らしく生きる」とはどのようなことを考えることができる作品です。	中学生以上	企画:北九州市
いのち輝く灯	人権全般	1		3	48分	VHS	アニメ	1999	この映画では、人生の途中で障害を持つ身となった奈津子とその恋人・雅人(母親が同和地区出身)、そして盲目の老人・昭吉との関わりや家族を含めた周りの人々との関係を通して、「人権」とは何かを問いかけ、何故、人が人の人権を無視し差別するのか、また人が生きて行くうえで大切な「同胞の精神」とは何なのかを見る人に投げかけています。		企画:北九州市
元気をありがとう	人権全般	1		4	53分	VHS	ドラマ	2002	小学校4年生の誠は、剣道大会に出場することになった。学校では、クラスメイトで剣道ではライバルの稔が、誠のコンクールへの出品が決まっていた作品を壊したことからけんかになる。誠の母、純子は誠を動揺させようと壊したのだと考え、雅也に抗議に行っていくように頼む。雅也は、稔の父親に抗議した時、ふと口をついて出た言葉から、自らの中にある同和地区への人々への差別意識に気づく。一方、障害があるいとこの明彦が、色紙の寄せ書きに「おたがいががんばろう」と書くが、拙い文字に色紙が台無しになったと腹を立てる。しかし、明彦が不自由な手で一生懸命書いたことを知りその言葉の真実の意味がわかる。	高校生・成人	企画:大阪市
クレヨンの星	人権尊重	1		6	14分	VHS	アニメ	1991	広い宇宙のかなたに、クレヨンたちが住んでいる星がありました。ある日、「宇宙船に乗って金の星の王子コインがやってきて、「クレヨンの星で一番偉い人に会いたい。」と言います。えらいという価値観がなかったクレヨンの星で、コインは「まじりつけないものが一番偉い。」と言ったため、仲の良かったクレヨンたちの間に、とうとう争いが起こってしまいました。	幼・保以上	企画:大阪市教育委員会
人権に向き合うための6つの素材	人権全般	1		7	27分	VHS	ドキュメント	2003	どこでもありそうな家族の会話をミニドラマで再現し、私たちの身の回りに起こる人権問題を提示しています。問題の背景や立場の異なる人々の思いをドキュメンタリーやインタビューで伝え、人権とは何かを考えます。作品は、第1章 男と女「ドメスティック・バイオレンス」第2章 老いと尊厳「高齢者」第3章 共生「障害者」第4章 正しく知る「報道被害、HIV感染者、同和問題」の4つの章から構成され、身近な人権問題を考えていく素材として、6つの課題を取り上げています。	高小 学 年 上	企画:東京都教育委員会
ヒューマンライツシンフォニー ～世界人権宣言とわが国の人権擁護機関～	人権全般	1		8	40分	VHS		1998	世界中で基本的人権の基準となっている「世界人権宣言」の重要性、そして、我が国における人権を保護するために、様々な活動を行っている法務省の人権擁護機関の役割、これらについて、人類の自由と博愛、そして平等をうたったベートーベンの交響曲第9番の調に乗って、ビデオナビゲーター辰巳琢郎と一緒に考えていきます。		企画:法務省人権擁護局
人権ってなあに あなたへのメッセージ1入門編 LIVING TOGETHER	人権全般	1		9	41分	VHS		1999	一言で「人権」と言っても内容は実に多種多様。人種、民族、女性、子どもなど。そんな、言葉では捉えにくい「人権」を各界で活躍する5人の方が実際の体験から分かりやすく語るメッセージ集。 出演者: 落合恵子(作家)、吉田ルイ子(フォトジャーナリスト)、永六輔(放送タレント)、江橋 崇(法政大学教授)、おすぎ(映画評論家)		企画:神奈川人権センター
人権の扉をひらく	人権全般	1		10	26分	DVD		2004	このビデオは、ミニドラマとナレーションで構成しています。人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げています。 ◎気付いていますか? 「思い込み」の壁(ジェンダーを中心に) ◎気付いていますか? 「差別」と「偏見」の背景 ◎気付いていますか? パワー・ハラスメントと同調の弊害 ◎「思い込み」や「同調」を乗り越えるために(監修者インタビュー)		字幕入り
人権入門 日常から考える10のヒント	人権全般	1		12	23分	VHS		2005	このビデオは、ある男性の一日を追うものですが、その一日の出来事の中で、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていきます。それぞれが、ごく日常に起こりうるような、誰の胸にも思い当たるような事柄です。こうしたチェックポイントを積み重ね、いろいろな角度から日常のなかの人権へ切り込んでいきます。		
世界中のすべての人々のためにー世界人権宣言のできるまでー	人権全般	1		13	30分	VHS		1998	第2次世界大戦の悲劇の中から生まれた人類の最も高邁な理想の一つ、それが世界人権宣言です。このドキュメンタリービデオは、「人権」という考え方がどのようにして生まれたのか、また真に普遍的な文書を作成するために、国際社会が言葉、文化、冷戦の障壁を乗り越えていったかを教えてください。		制作:国際連合
私自身を見てください ～固定観念ステレオタイプ～	人権全般	1		14	27分	VHS		2001	人権教育・啓発推進法が2000年12月6日に公布・施行された。学校、地域、職場、家庭などあらゆるところで人権教育・啓発活動を推進し、人権文化を育てることが課題となっている。しかし、私たちの意識や暮らしの中に固定観念や偏見が存在し、人権侵害の土壌となっている。このビデオは、固定観念・偏見を切り口に人権問題を総合的に系統的に学習するために最適である。		企画:部落解放・人権研究所 学習の手引きあり
「私」のないわたし ～同調と傍観～	人権全般	1		15	30分	VHS		2003	人権意識を高めることによって差別に気づく人が増えつつある。しかし、差別の現実に向き合った時に、傍観する、差別する側に同調するという人が少なくない。それが人権問題の解決を妨げる重要な要因として働いている。こうした行動傾向は、日本の歴史的社会的文化的背景に根ざしている。このビデオは、「公益通報者保護制度」など人権侵害を防止する社会システムをつくるとともに、自分自身の気持ちや考えを率直に表現し、差別をなくすための一歩を踏み出すための教材。		企画:部落解放・人権研究所 学習の手引きあり

朝倉地区人権啓発情報センター 人権ライブラリー ビデオ・DVD

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
人権感覚のアンテナって？ ～人権侵害、差別が見えてくる～	人権全般	1		16	39分	VHS		2006	何気なく悪気無く、また自分にとって都合が良いからといって、結果、人を貶め苦しめてしまう「落とし穴」、「知らない」「見えない」「考えない」から生み出される、誰もが陥りやすい落とし穴だからこそ、偏見や差別、人権侵害について正しく知り、話しあい、学びあうことが大切です。そして、人権感覚のアンテナを張り、私たちの日常生活における意識と行動を見直してみよう。		企画：部落解放・人権研究所 学習の手引きあり
私たちと人権一課題編一 (家庭・職場・地域)	人権尊重	1		19	30分	VHS	ドラマ	1990	私たちの社会にある様々な差別の問題を解決していくためには、差別の現実をよく知ること、そして素直な気持ちで、学ぶ姿勢を持つことが大切です。差別をなくすことは、地域や職場、家庭など、あらゆる場での人間関係を豊かで明るいものにしていきます。この映画は、自分自身の人権意識を問い直し、自ら考え、行動するきっかけとなることを意図しています。	中学生以上	
私たちと人権一家庭編一	人権尊重	1		20	30分	VHS	ドラマ	1989	私たちの生活で最も基礎となる家庭に焦点を当て、ドラマと解説の2部から構成されています。家庭のなかにある私たちの意識やものの考え方について、いろいろな角度から問題提起がなされています。そして、なぜ私たちはこのような意識や考え方にとられるのか、それをなくしていくにはどうすればよいのかを考えさせてくれます。	中学生以上	
世界人権宣言50周年記念に寄せて	人権全般	1		21	4分	VHS	メッセージ	1998	世界人権宣言採択50周年にあたり、参加する日本の皆さんに対して寄せられた、国連人権高等弁務官メアリー・ロビンソンさんからのメッセージ		制作：国際連合広報センター 人権教育啓発推進センター
ワークショップは技より心	人権全般	1		22	26分	VHS			ワークショッププログラム実践ビデオ		企画：人権教育・啓発推進センター
日常の人権Ⅰ ～気づきから行動へ～	人権全般	1		23	23分	DVD		2009	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができます。 女性の 人権、子どもの人権、高齢者の人権		企画：東映株式会社 教育映像部
日常の人権Ⅱ ～気づきから行動へ～	人権全般	1		24	23分	DVD		2009	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができます。 外国人 の人権、障がい者の人権、部落差別・インターネットでの人権侵害		企画：東映株式会社 教育映像部
ほんとの空	人権全般	1		25	36分	DVD		2012	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権問題に共通する根っここの部分は、私たちの誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちをわがこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらう。		企画：兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 活用ガイドあり
未来に拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	人権全般	1		26	46	DVD		2014	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介しています。	中学生以上	企画：法務省人権擁護局、公益財団法人人権教育啓発推進センター 活用の手引きあり
今、地域社会と職場の人権は！	人権全般	1		27	36分	DVD	ドラマ	2011	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セクハラ問題の問題」「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけていきます。そして、皆が『いきいきと安全で安心できる社会』と、「共生社会」を目指す人権啓発ドラマです。		
すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	人権全般	1		28	35分			2015	国際連合創設70周年記念 ○国連の人権への取り組み ○女性の人権 ○子どもの人権 ○障がいのある人の人権 ○外国人の人権 について、国連で定められた条約をもとに説明しています。		企画：法務省 人権教育推進センター 2本在庫あり
じんけんの森の大冒険	人権全般	1		29					パソコンやDVDプレイヤーで、大人といっしょに人権について楽しく学べるコンテンツです。クイズ、メッセージ、お話、キャラクター、ギャラリー、資料室、人権ライブラリーの各項目で構成されています。	小学 学年学 年、校 高低	企画：法務省人権擁護局 (財)人権教育啓発センター 3本在庫あり
桃香の自由帳	(人権全般と 共生社会と)	1		30	36分	DVD		2012	家族形態の変化や一人暮らし世帯の増加が進む中、人々の地域への意識や関わり方が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっています。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。		企画：兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 活用ガイドあり
クリームパン	人権全般	1		31	36分	DVD		2010	子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えるとともに、このドラマを見た方々に、今一度「いのち」についてあらためて自分の問題として考えてもらいたい内容となっています。虐待やいじめなど、人を傷つけ、いのちを奪うのも「人」ならば、傷つき、死に瀕している人のいのちを救うのもまた「人」なのです。人と人がふれあい、心を通わせることで救えるいのちがあります。		企画：兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会 活用ガイドあり
imagination(イマジネーション) -想う つながる 一歩ふみだす-	人権全般	1		32	34分	DVD		H25	いじめを受けている人、いじめをしている人。部落差別を受けている人、差別をしている人。発達障がいのある人、発達障がいのことを誤解している人。そして、それらの問題は「自分とは関係ない」と思っている人…あなたはどうか？何気ない日常の中で、ほかの人の「心」を想像することをおろそかにしていませんか？あなたは、イマジネーションできていますか？ ドラマ①「いじめをなくすのはアナタ」-いじめ問題- 10分 ドラマ②「関わらないのが一番」それ本当？-同和問題- 10分 ドラマ③「見えにくいから知ってほしい、発達障がいのこと」 11分		

朝倉地区人権啓発情報センター 人権ライブラリー ビデオ・DVD

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	人権全般	1		33	35分	DVD		H27	このDVDは全編を通して視聴するほか、エピソードごとに視聴できます。・オープニング1分・インターネットによる人権侵害「三色団子の向こう側」12分・高齢者の人権「世代をつなぐ柏餅」8分・外国人の人権「コンパイトウの来た道」12分・エンディング2分。このビデオは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作したものです。人権学習だけでなく、放課後子供教室スタッフのための研修、家庭教育やボランティア活動など、幅広い場面で活動できるように構成しています。		企画：東京都教育委員会
光射す空へ	人権全般	1		34	46分	DVD	アニメ	H27	同和対策審議会答申が出されて50年。その間、国や地方自治体等で様々な取り組みが行われ、同和地区の生活環境は大きく改善されました。しかし、同和地区・被差別部落と呼ばれる地区の出身者や住民に対する差別は形を変えて根強く残っています。また、まだ十分に認識されていない人権課題として、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見もあります。この映画では、大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」		
NHK総合 クローズアップ現代 “助けて”と言えない ～今30代に何が～(2009年10月7日放送 約26分) ～共鳴する30代～(2010年1月21日放送 約26分) FBS福岡放送 目撃者f もう、ひとりにはしない(2010年1月31日放送 約48分)	人権全般	1		35		DVD	ドキュメント				
NHK総合 プロフェッショナル仕事の流儀 絆が、人を生かすから(2009年3月10日放送 約43分) NHK総合 プロフェッショナル仕事の流儀 絆が、希望を創り出す(2012年4月16日放送 約47分)	人権全般	1		36		DVD	ドキュメント				抱撲館北九州
テレビ朝日 テレメンタリー 生き直したい 服役11回 更生の支え 2017年1月22日放送 約28分	人権全般	1		37		DVD	ドキュメント				抱撲館北九州
企業と人権	人権全般	1		38		DVD	ドラマ・取材・解説	H29	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として、企業の価値に大きく関わります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れられたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきています。企業が人権を尊重することの重要性は、国際的にも浸透しています。たとえば、1999(平成11年)、国連が提唱した「国連グローバル・コンパクト」のなかでも、人権尊重が大きく位置づけられており、160か国以上、約13,000の企業や団体が参加しています。さらに、2011年(平成23年)には、国連で「ビジネスと人権に関する指導原則」が策定され、世界中の企業や団体に影響を与えています。今、企業は人権をはじめとするさまざまな社会的責任について、率先して対応していくことが求められています。本DVDは、企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業に関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説しています。		制作：東映 企画：法務所人権擁護局 公益財団法人人権教育啓発推進センター
人権教育学習教材集 あおぞら2	人権全般	1		39		DVD		H29		小学校・中学校・高等学校	制作：福岡県教育委員会
こころを育てる映像教材集第1巻 おはよう！ゴミはありませんか	人権全般	1		40	14分	DVD	ドラマ	H29		小学校低学年	企画：東映株式会社 教育映像部
こころを育てる映像教材集第2巻 同級生は外国人	人権全般	1		41	12分	DVD	ドラマ	H29		小学校 中学校	企画：東映株式会社 教育映像部
こころを育てる映像教材集第3巻 義足がくれたもの	人権全般	1		42	15分	DVD	ドラマ	H29		小学校 高校	企画：東映株式会社 教育映像部
ココロ屋	人権全般	1		43	25分	DVD	アニメ	2014	小学校3年生のひろきは友だちとケンカをしてしまい、先生に「心を入れ替えない」と言われてしまう。うまくいかない自分の心を持っているひろきの前に、謎の「ココロ屋」が現れる。心を取り替えてくれるというのだ。ひろきはさっそく、「優しいココロ」に心を変えてもらう。「優しいココロ」に替ったひろきは、最初はちょうど良かったものの、優しすぎて自分の思いを相手に伝えることができなくなってしまった。「優しいココロ」が合わなかったひろきは、次に、「素直なココロ」に替えてもらう。ひろきが素直に言いすぎることで周囲の軋轢を生み、これもうまくいかない。次にひろきは「あたたかいココロ」に替えてもらう。しかし、ひろきの心があたたかすぎて、周りの人をないがしろにしてしまう。ひろきは、これも替えてもらうことにする。ひろきの満足するココロはどこにあるのだろうか。ひろきは、デコボコなかたちをした天然もののココロを見つける。心は、最初デコボコでもだんだんと成長するもの。ひろきは、自分の心こそが自分にふさわしいもので、心を育てていく決心をする。	小学生	企画：東映株式会社 教育映像部(対象と用途)小学生一道德・特別活動人権学習

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
HAND	人権全般	1		44	26分	DVD	ドキュメント	H26	職場体験を通して出会った、さまざまな「手」。私たち中央中学校放送部は、この「手」をテーマにしたシリーズ番組を企画し、制作しました。一回目は野口石油の社長である野口義弘さんと、そこで働く少年達の「手」にスポットを当てました。野口石油で働く少年達は、様々な過去を持っています。野口社長はどんな過去を持った少年も従業員として採用し、その「手」を働く手に変え続けています。野口石油の皆さんを取材中、私達はとても温かい気持ちになりました。その気持ちが皆さんに伝われば、嬉しいです。		
私たちと人権ー職場編	人権全般	1		521	29分	VHS	ドラマ		同和問題をはじめ、あらゆる差別に対する私たちの意識を問い直していくことは、問題を解決していくことに結びつくと同時に、地域や職場、家庭などのあらゆる場での人間関係をより豊かで明るいものにしていきます。このビデオは職場に焦点をあて、私たちの意識やものの考え方について、いろいろな角度から問題を提起しています。職場の一人ひとりがお互いの立場を尊重し、人権意識を高めていくことは、明るく、楽しい職場につながっていきます。そのためにもどうすればよいかをみんなで一緒に考えようとするものです。	一般	
ママ、ごめんね	人権全般	1		628	60分	VHS	ドラマ	H7	11歳の白血病闘病実話映画です。、「ママ、ごめんね」と感謝して逝った少女の闘病がもとで骨髄バンク運動が起こり現在の広がりができました。命の尊さ、友情の美しさ、思いやりの大切さを切々と訴えています。	小中高	
私を育ててくれたものーある少女の手記ー	人権全般	1		829	31分	VHS		H9	幼いときに負ったやけどのために受けた数々の偏見や差別。心に深い傷を負った少女が家族の強い愛情に支えられながら、同じような境遇にあって悩み苦しんでいる人々を励まして行ける仕事をしたいという気持ちに到達するまでの苦しみを感動的に描きます。	中高一般	
明・十六才の春ーある無免許運転ー	人権全般	1		925	31分	VHS	ドラマ	H10	主人公はバイクで無謀な無免許運転をし、事故を起す。事故後の悲惨さや苦しみを考える助けとし、また、責任の重大さを説きます。	高校生	
今、光っていたい	人権全般	1		1269	50分	VHS		H12	両親の離婚によって父と祖母の3人で暮らしている女子高校生が、ある高齢女性との心のふれあいの中で、家族や地域社会の素晴らしさに気づき、人間的に成長する姿を中心に描く。主人公は、ある高齢女性の生き方の原点となった「今、光っていたい」「一日一生涯」という、ひとりの女性の残した言葉に強い感銘を受け自分を見つめ成長しようとする。	中高一般	字幕あり
銀のろうそく立て	人権全般	1		1323	13分	VHS	アニメ	H13	ある夜、町の教会に1人の男がやって来て宿を乞う。男は19年入っていた刑務所から出て来たところだった。司教は快く男を泊め、夕食をごちそうするが、男はその夜教会から銀の食器を盗み出す。翌朝、警官に捕らえられてきた男に向かって司教は…。	小学校	道徳活用(小学校高学年)
心のおくりもの	人権全般	1		1327	21分	VHS		H13	拾った5千円をめぐる小学生と警察官の心の交流を描き出したこの作品は、正しい行いを決意し実行に移した少年のかけ渡す素晴らしい友情、そして奉仕の心、少年を温かく導いた家族の愛を鮮やかに描き出しています	小中高一般	
いのち輝くとき	人権全般	1		1328	30分	VHS		H13	マンションに引っ越してきた昇は、以前父親から虐待にあっていたため、何かに怯えているようだった。「ふれあい菜園」でマンションの住民と野菜や花を育てていく中で、近隣の人々の温かい心と地域社会の支えにより、親と子が救われていくのでした。	小中高一般	
心の花たば	人権全般	1		1384	13分	VHS	アニメ	H14	石だらけの町を花いっぱいしようとする一人のおじいさんが立ち上がりました。でも、町の人たちは花など育てないで冷たい目を向けます。一人の女の子が種をまく手伝いをして、やがて春が来ると…。自然愛や美しいものに感動する心、思いやりや感謝の気持ちを育む短編です。	小学生	
やくそく	人権全般	1		1418	20分	VHS		H14	心優しい少年と病弱な少女との心温まる交流を通して、人のために尽くすことの尊さ、素晴らしさを少年の吹くハーモニカのメロディーにのせて訴えます。	小学生	道徳 他の人とのかわりに関すること
かあちゃん	人権全般	1		1477	60分	VHS	ドラマ	H14	女手ひとつで4人の子どもを育てるお勝は、情が厚く、評判の女性だった。だが裕福になるにつれてお金に汚くなり、今では金の亡者と呼ばれている。食い詰め者の勇吉がその噂を耳にし、夜中、お勝の金を狙って強盗に入った。お勝は騒ぎ声一つ立てず、逆に勇吉をもてなし金箱を渡す。そして金の亡者と言われてまで金を貯める訳を話した。その理由とは…。	一般	
いのりの手	人権全般	1		1479	18分	VHS	アニメ	H15	500年ほど前のドイツ。デューラーとハンスという美術工房で働く若い見習職人がいました。ゆくゆくは二人とも本格的に絵を習いたいと志していたが、見習い仕事が忙しく、絵に没頭できる時間がとれません。2人で話し合った結論は、1人が働き、そして1人がその間勉強するというのでした。結局デューラーが先に絵を学ぶことになり、イタリアのベネチアへ向かい懸命に勉強します。一方ハンスはニュンベルグに残ります。3年がたち、デューラーの名はベネチアでも評判になりはじめ、作品も売れるようになりました。「今度はハンスの番だ!」とニュンベルグに帰ります。帰国して2人が手を取り合った時、デューラーはハンスの手をみて号泣します。ハンスの手は長い間の力仕事で変形し、鉛筆ももてないような手になっていたのです。デューラーはこの友の手を描きました。これが「祈りの手」と呼ばれるデューラーの代表作です。	小中高一般	道徳
ペロ出しチョンマ	人権全般	1		1504	15分	VHS	アニメ	H15	厳しい身分制度があった江戸時代の話、凶作のため年貢について將軍に直訴した父親、人を愛する心はどんなことにも屈しない、やさしさと思いやりの大切さを訴える。	小学生	
善良な人々	人権全般	1		1525	56分	VHS		H15	差別は、特別な悪意にだけ根付くものではなく、だれにもある日常の中に、しかも、善意の中にも存在する…。どこにもある家族の日常を、異なる観点から、三話のオムニバス形式で描いた作品です。	一般	

朝倉地区人権啓発情報センター 人権ライブラリー ビデオ・DVD

題名	人権課題	分類1	分類2	番号	上映時間	規格	種類	制作年	内容(あらすじ)	対象	備考
身障犬ギブのおくりもの	人権全般	1		1624	39分	VHS	ドラマ	H17	生まれつき前足が不自由な子犬を育てた家族の実話にもとづく物語。命の大切さを知り、成長する主人公の少女と、いじめに悩む友人との交流を交えて描きます。	小学生	
金子みすゞ やさしさの風景	人権全般	1		1626	17分	VHS		H17	童謡詩人・金子みすゞ。そのやさしくあたたかい詩の数々は、小学校の国語教科書にも掲載され、日本中の子どもたちに親しまれています。本作では、みすゞの代表的な詩を、アニメーションと朗読により映像化しました。	小学生	
源吉じいさんと子ぎつね	人権全般	1		1627	18分	VHS	アニメ	H17	一人暮らしでへんくつな源吉じいさんと、柿の実が食べたいばかりにじいさんの孫に化けた子ぎつね。美しい秋の山村を舞台に、二人の出会いと別れを描き、楽しさと情感あふれる世界を通して、人を思いやる暖かな心・人のぬくもりが伝わってきます。	小学生	
見えないライン	人権全般	1		1652	55分	VHS	ドラマ	H18	「差別は心の問題？」この映画はこの命題への疑問をもとに作られました。現実の社会がもつ矛盾を、「学歴」「階層」「不平等」などをキーワードに構成。社会に広がる格差・差別「見えないライン」を問題提起します。	中高一般	
千夏のおくりもの	人権全般	1		1659	54分	VHS	ドラマ	H18	子ども率直な疑問をきっかけに、日常生活のさまざまな出来事に潜んでいる、おとな自らが無意識のうちに持っている「世間の常識」や「偏見」を問い直すことにより、正しい理解を求めます。	小中	
いのちを学ぶ 生きること死ぬこと	人権全般	1		1686	22分	VHS		H19	今、子どもたちの生活様式は変化し生命の尊さを学ぶ機会も少なくなってきた。生と死の現場にいる実際の人々取材し、かけがえのない命の尊さを伝え、命を支える家族や周囲の人々の真摯な姿から命の大切さを訴えます。	中高	
海のコウモリ	人権全般	1	6	F460	28分	16ミリ	アニメ		このアニメーションは、人ひとの心の中にひそむ偏見や差別意識について具体的に考え、みんながわけへだてなく一人の人間として認め合うことの大切さを訴える教材として製作しました。この映画を活用することによって、子どもたちが、かけがえのない人間の尊きと真実に生きることを意味を考え、人権尊重の社会をつくることの大切さに気付くとともに、豊かな感性をもつ人間として育っていくことを期待します。	小・中学生	北九州市
二匹の猫と元気な家族	人権尊重	2		8	25分	VHS	アニメ	1997	神戸で大震災にあったある家族が東京に引っ越してきて、それぞれが新しい生活や、身近に起こるいじめや差別に戸惑いながらも、それを乗り越えていく姿をユーモアとちょっぴりの涙で描いています。この家族の生き方を通してお互いをよく知り、違いを認め合うことの意味を考えることができます。	小学生以上	企画：東京都教育委員会
ひびけ！和だいの	人権尊重	4		3	22分	VHS	アニメ	2004	「子どもの権利条約」を踏まえ、大人と子どもの関わり方や子どもの「意見表明権(第12条)」に焦点を当て、「自分の権利」と「他人の権利」がぶつかり合う場面を中心に、視聴者自身が「他人の権利を大切にすることが自分の権利を守ることである。」と気づくことをねらっています。子どもたちにとって地域社会も家庭や学校と同じように重要な学習・生活の場であることを踏まえドラマの舞台を公民館におき、子ども、保護者、地域住民が視聴できるように制作されています。	中学生以上	企画：北九州市
盲導犬クイールの一生	人権全般	6		1534	25分	VHS	アニメ	H15	ラブラドルの子犬はわき腹の模様がカモメに見えたため、「ジョンナサン」と名付けられた。盲導犬訓練学校へ入り名前も「クイール」に。盲導犬クイールの一生を通して、その人たちとのふれあい、パートナーとの心の通じ合いの記録。	小中	